

JA 尾道総合病院 歯科・口腔外科に受診された患者様へ

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	緩和ケア受療患者の口腔ケア評価項目の検討について
研究責任者 (所属科名)	福谷 多恵子 (広島市立北部医療センター 安佐市民病院 歯科・口腔外科)
本研究の目的・意義	緩和ケアを受けている患者様は、全身状態の悪化、化学療法（抗癌剤）等の薬剤多剤併用で、重篤な口内炎や口腔乾燥、口腔カンジダ症など様々な口腔内の問題を抱えており、われわれ歯科医師は患者様の口腔管理に苦慮することが多いです。その理由の一つは、緩和ケアを受けている患者様の治療が、一般の歯科治療や口腔ケアの目的と内容が大きく異なるからだと考えています。 一般の歯科治療や口腔ケアは歯周病の治療や虫歯治療など、予防と早期発見が目的ですが、緩和ケアを受けている患者様は、口腔機能を維持することが目的となります。つまり、緩和ケアを受けている患者様は、抗癌剤や免疫低下などで口内炎になりやすいため、口内炎の痛みで摂食量が低下し栄養状態が悪化する、発語機能が障害され医療者とコミュニケーションを取るのが困難になることが想定され、最終的に、原疾患に対する治療を中止する事態になりかねません。われわれは、この事態を防ぐことを最優先としています。 したがって、緩和ケアを受けている患者様に即した評価方法を確立しなければいけませんが、現時点で至っていません。また、緩和ケアのステージによっても、歯科治療や口腔ケアの目的、評価項目、治療内容など区別が必要ですが、現段階で、使用するアセスメントツール（評価表）も病院や施設によって様々であり、統一されていませんので、その標準化は急務です。 今回の研究は、緩和ケアを受けている患者様の治療計画を立案する際に重要である口腔内評価項目の検討をすることで、これら諸問題の解決の一助になると考えています。
調査方法・研究期間	調査方法：後ろ向き観察研究 データ収集期間:2021年1月1日～2023年12月31日(研究期間:2027年12月までを予定しています(場合により延長あり))。
該当資料・データ	対象となる患者様 2021年1月～2023年12月に、JA尾道総合病院・緩和ケアセンターか

	ら同院歯科・口腔外科紹介となった入院患者。 ★利用する情報 カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者：広島市立北部医療センター安佐市民病院 歯科・口腔外科 副部長 福谷多恵子 電話番号：082-815-5211（代表）
備考	研究参加に対して質問のある方や、研究参加を望まない方などは上記お問い合わせ先に 2025 年 10 月 31 日までにご連絡ください。